



平成26年5月23日

海上保安庁

「世界水路の日」記念展を行います

6月21日は「世界水路の日」です。1921年（大正10年）6月21日に「国際水路機関（IHO）」が設立されたことにちなんで、船舶交通の安全に不可欠な海図の刊行などの水路業務の重要性を広く一般の人々にお知らせすることを目的として定められたものです。

海洋情報部では「世界水路の日」にあわせ、海洋情報資料館において記念展（入館無料）を行います。

「世界水路の日」記念展

(1) 日時：平成26年6月2日(月)～6月30日(月)（休館日：土日）
午後1時～午後5時

(2) 場所：海洋情報資料館（海上保安庁海洋情報部庁舎 1F）
東京都江東区青海2丁目5番18号

(3) 主な展示物

①海図展示：「世界の港」特集

世界各国で刊行された様々な港の海図を展示

②ポスター展示：

今年の世界水路の日のテーマ「水路技術—航海用海図から多彩な海洋産業へ」に沿い、海図作成のための調査で得られたデータの活用事例等を紹介

③各国海洋情報当局の盾等展示：

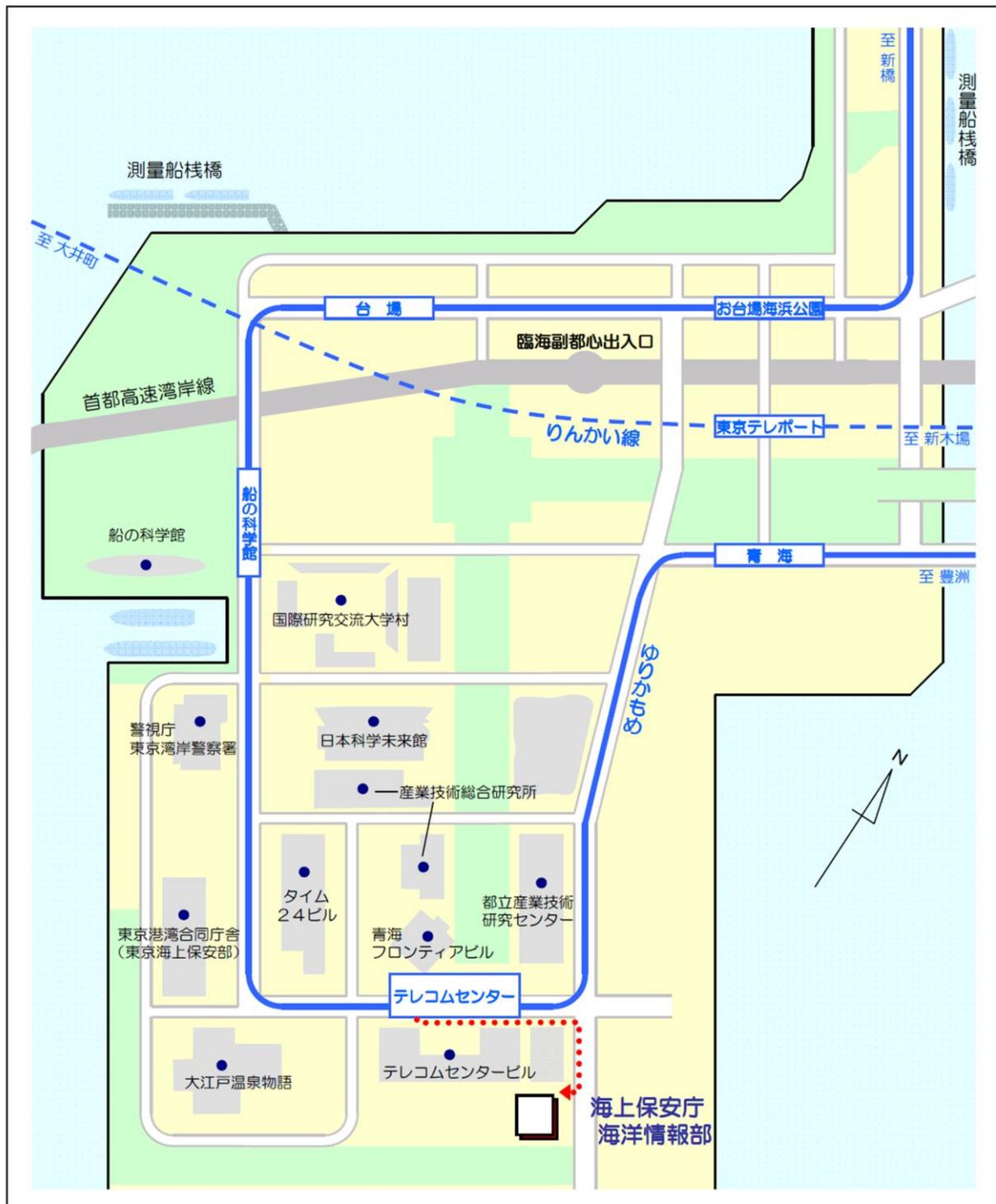
海外の水路当局の記念盾等を紹介

(IHO加盟国の水路当局は、関係機関表敬時に記念として、組織のロゴやシンボルを模した盾を交換することが慣例となっています。)

(参考)

○国際水路機関：International Hydrographic Organization (IHO)

海図など航海用刊行物の改善により全世界の航海を容易で安全にすることを目的とする国際機関。日本は設立当初からの加盟国で、2014年5月現在、82カ国が加盟している。



海上保安庁海洋情報部

〒135-0064

東京都江東区青海2丁目5番18号

国土交通省青海総合庁舎

(交通) 新交通ゆりかもめ「テレコムセンター」駅下車、徒歩5分